

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	商業・市街地活性化課	事業No.	226
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		2	飯田市への人の流れをつくる	
	分野別計画			第3期飯田市中心市街地活性化基本計画	
法令・例規等			中心市街地の活性化に関する法律		
事業目的	対象	中心市街地			
	意図	活性化のための事業が展開され、中心市街地の魅力が向上し、来訪者が増加する			

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)			
		飯田市第3期飯田市中心市街地活性化基本計画は、令和2年6月に内閣総理大臣の認定を受けました。 コロナ禍において、例年通りの賑わいイベント等を開催することはできませんでしたが、単日イベントを月間イベントに変更したり、オンラインで実施しました。 明治大学との協働研究では、空き家・空き店舗の活用について研究しました。 次世代デジタル技術を活用したまちづくりの取組みとして、オンラインでまちとまち、人と人、地域と地域がつながる「つながるバル」を実施しました。 電気小型バスの運行事業を効果的に進めました。	中心市街地活性化協会負担金					2,500		
		まちなか回遊促進事業					122			
		まちのデザイン研究事業					0			
		次世代デジタル技術を活用したまちづくり事業					1,500			
		電気小型バス運行业務					3,116			
		空き家・空き店舗活用の実行組織・仕組みづくり					1,076			
		旧ピアゴ他低・未利用地活用事業					1,375			
		その他の経費					1,037			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	第3期中活計画に基づく事業の着手数	件	-	-	-	-	-	-	28	28
	電気小型バス運行便数	便	1,000	744	1,000	936	1,000	996	1,000	708
	まちなか賑わいづくり事業実施回数	回	4	2	4	2	4	4	1	1
	大学等との共同研究事業数	件	-	-	2	2	2	4	1	1
	デジタル技術の活用による関係人口数	人	-	-	-	-	-	98	400	176
	空き家・空き店舗活用に向けた勉強会	回							1	1
	旧ピアゴ他低・未利用地の活用数	件							1	1
2年度決算(千円)	予算額		13,876		特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		10,726		(そ) 寄附金 (クラウドファンディング事業支援) 100千円 (そ) ふるさと寄附金 500千円					
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	600							
一般財源		10,126								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	6	13	14	10,759	7,610	中心市街地活性化事業推進事務費
2	1	7	1	6	13	22	3,117	3,116	電気小型バス実証運行事業費
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		第3期飯田市中心市街地活性化基本計画に掲載されている事業を推進してきました。新型コロナウイルス感染症の影響で制約はありましたが、オンラインイベントに変更するなど中心市街地活性化協会や市民・団体の皆さんと工夫しながら事業を実施し成果を上げる事ができました。今後も多様な主体との協働により各事業を推進していきます。							
上記の課題解決のための有効策		飯田市中心市街地活性化協会の事務局である飯田商工会議所・(株)飯田まちづくりカンパニー、市が連携を取りつつ、市民・団体がより主体的に取り組むよう働きかけることが大切です。							
次年度に向けての取り組み		飯田市の中心市街地、圏域の中心拠点としての魅力向上を目指し、事業に取り組みます。新型コロナウイルス感染症の影響も見極めながら取り組みを調整しつつ、事業推進を図ります。							